

Stanford University での研究生生活

米澤 淳

はじめに

筆者は、2014年10月から1年間の予定で、京都大学医学部附属病院薬剤部に在籍しながら Stanford University, Department of Medicine, Division of Oncology の Holbrook Kohrt 研究室に留学中(出張中)である。本稿では、シリコンバレーの中心に位置するスタンフォード大学での研究生生活と、Science誌のBreakthrough of the year 2013にも選ばれたがん免疫療法についてご紹介させていただく。

Stanford University

スタンフォード大学は、大陸横断鉄道の1つ、セントラルパシフィック鉄道の創立者でもあるリーランド・スタンフォード氏により1891年に設立された。サンフランシスコから南へ1時間くらいのシリコンバレーの中心に位置し、FacebookやGoogleの本社も車で少しのところである。スタンフォードは、冬は暖かく、夏は湿度が低く日差しは強いが蒸し暑くない。ほとんど雨も降らないため、京都と比べると大変過ごしやすい気候である。他方、シリコンバレーは家賃の高

Yonezawa, Atsushi

Division of Oncology, Department of Medicine, Stanford University
Department of Clinical Pharmacology & Therapeutics, Kyoto University Hospital
E-mail : ayone@kuhp.kyoto-u.ac.jp

騰に直面しており、1ベッドルームの部屋でも1ヵ月25万円以上する。食事等の物価も非常に高いが、その分とても安全な町である。安全と快適さをお金で買うのだと、友人が言っていた。

スタンフォード大学は、7,000人の学部生と、9,000人の大学院生が学ぶ大きな大学である。ゴルフコース、スタジアム、コンサートホール、教会、タワーなど、学内に巨大な施設があり、全米でも最大規模の敷地を有する大学だ。学生ボランティアによるキャンパスツアーも毎日行われており、いつも多くの観光客が訪れているとてもきれいな大学である。日本では考えられないことであるが、2000年にJohn Hennessy氏が、47歳の若さでスタンフォード大学の学長に就任し、現在も在職中である。世界中から多くの研究者が集まるが、日本からも東京大学の中内啓光先生がこちらにラボを持っている。その他の有名人と言えば、YouTube等で多くの方がご覧になったことがあると思うが、2005年にSteve Jobs氏が卒業式で講演を行ったことはよく知られている(卒業生ではない)。総じて、“優雅”という言葉がスタンフォード大学にぴったりだと思う。

シリコンバレーに位置するスタンフォード大学の特徴

シリコンバレーと言えば、なんと言ってもベンチャー企業である。ボスが筆者もベンチャー企業とのミーティングにも参加させてくれるので、とても勉強になる。ほとんどが聞いたこともない会社が多いのだが、特別な技術があったり、自分たちのシーズを持っていたりと、とても魅力的である。これがシリコンバ